

## いよいよ師走～人権週間の取組から～

12月も半ばとなりました。長かった二学期もしめくりへと向かっています。3年生はいよいよ進路決定に向かっていきます。高校によっては選抜試験も始まっています。2年生は新しいリーダーになるべく立ち上がり始めています。1年生は先輩たちの様子を見て、自分たちのこれからをしっかりイメージしてくれていることと思います。**自分の目標や先の道のりを見つめることが大切な時となっています。今から4月の自分のなりたい姿をイメージして、そこにたどりつくための道のりをしっかり考えてみてください。今の時間は、新しいスタートの4月へとつながっています。**

さて、第二次世界大戦後1948年の12月10日に世界人権宣言が出されました。2度と世界的に戦争を起こさないために、その人の権利をお互いに大切にするために。そして、**毎年12月10日は「世界人権デー」です。**しかし、現在、世界中で武力衝突が起きており、「世界人権宣言」中の精神が、守られていません。多くの子どもたちの命も危険にさらされています。

**私たちができることは小さな事かもしれませんが、それでも、一中生には「考え続ける」人であってほしいと思います。** ※昨年度も紹介しましたが↓地球で生きる人として大切なことなので……。

「世界人権宣言」は、30条から成っています。ここでは、1条、3条、28条を紹介します。

### 【1条】みんな仲間だ

わたしたちはみな、生まれながらにして自由です。ひとりひとりかけがえのない人間であり、その値打ち(ねうち)も同じです。だからたがいによく考え、助けあわねばなりません。

### 【3条】安心して暮らす

ちいさな子どもから、おじいちゃん、おばあちゃんまで、わたしたちはみな自由に安心して生きる権利をもっています。

### 【28条】この宣言がめざす社会

この宣言が、口先だけで終わらないような世界を作ろうとする権利もまた、わたしたちのものです。

自分自身のためにも世界人権宣言の言葉を考えてみてほしいと思います。

**大田一中人権週間～12月2日～12月10日**  
**「誰か」のこと じゃない」～全国人権週間スローガン**

**人権ミニ講話を実施。**人権週間の間、各教室では様々な人権に関することをテーマに職員が語りました。「人権に関する知識」、「体験から思うこと」、「人権に配慮した社会にある工夫」などを伝えたり、絵本の読み聞かせをしたり……。様々なアプローチで生徒たちに伝えています。どの教室もとても静かに聞き入っていたそうです。とても嬉しく思います。



### 拡大生徒会が行われました

11月21日に市役所で「拡大生徒会」が行われました。この会は市内の中学校の代表が集まり、大田市の未来について、意見交換をするものです。事前に校内で意見を募り、現生徒会長、副会長(3年3名)が代表で参加しました。他校の意見に耳を傾けつつ、一中の意見もしっかりと述べてきてくれました。



## 人権教育講演会・人権集会を実施～12月3日(水)

今年度は「とっとり災害支援連絡協議会」の「佐藤淳子さん」がお話を届けてくださいました。冷静な判断をして避難するための準備について話してくださいました。



また、災害時に被災した中学生が転校先でいじめにあったことを話されました。その生徒は「自分は多くの方が亡くなった災害を生き残ったのだから、絶対に命を粗末にはしない。」と言ったそうです。いじめをする側が間違っているのに、こんなことを被災した中学生に言わせてしまったことに胸が痛みます。そして、この中学生は「助けて」と周囲の人に言ったそうです。災害にあった時に「心配しないで大丈夫」と言ってしまう気持ちも尊いですが、**助けてと言っただけでいいことも忘れずに**いてほしいと思います。

最後に「**いつ災害にあっても何がどうなるのかわからない中を人は生きている。いじめなんかに使っている時間はない。**」と言われました。この言葉、重く受けとめてほしいと思います。

みんなよく聞いていました。感想を少し紹介します。

- ☆ 災害にあわれた方に対してだけでなく、自分の行動や発言が誰かを傷つけていないかを考えながら生活をしたと思った。
- ☆ 地震や津波は関係ないと思っていた。でも、「関係ない」と思うことがだめだと思った。関係ないと思うから準備もしないで、いざという時に困るのだと思う。
- ☆ 災害にあった方は避難所で暮らすすごいいストレスが高くて不安だと思った。そんな気持ちが弱っている人を傷つけるようなずるくて卑怯な人には絶対なりたくないと思った。

### 3年生接遇研修【11月21日】 ～高校受験のあり方が変わってきています～

昨年度より、多くの高校が「面接」「自己推薦文」等を受験に取り入れています。「自分の考えを述べられること」が求められています。11月21日には、邇摩高校の生徒さんに講師になってもらい、「接遇研修」を行いました。気持ちのよいお辞儀やあいさつについて学びました。初対面の方によい印象をもってもらうことは大切なことだと思います。出会いがよいと会話も弾み、もっと「あなたのことを知りたい」と思ってもらえます。特に面接は、その時限りのチャンスです。1、2年生の皆さんも「自分には関係ない」と思わないよ



うに。～ありがとうございました

#### ☆あゆみ保育園さん

3年生が4日間にわたって家庭分野の授業で保育実習をさせていただきました。みんないい顔をして帰ってきました。園児さんにあわせた視線や話し方を考え、丁寧に体に触れて、人を



**(みんなもそうしてもらってここまで成長させてもらっています)**とても大切な経験と貴重な機会ををいただき、

ありがとう  
うござい

0

2学期も残り一週間とちよっととなりました。新生徒会立ち上げの準備や授業研究を行っています。(次号で紹介)体調を整えて、残りの時間を積み重ねてほしいと思います。感染症予防に引き続きご協力ください。また、先週までの個人懇談や三者面談にお時間をいただき、ありがとうございました。

#### ☆活躍の様子

※HP上では個人名の掲載は控えております

【県交通安全ポスターコンクール】

- 県警察本部長賞
- 交通安全協会会長賞

【県人権作文コンテスト】

- 佳作